

土地売買等届出書

宮崎県知事殿

権利取得者（譲受人）

住所

氏名

(担当者)

電話

令和 年 月 日

市町村名※	区 分※	所 在 地・管 球 他	单 位・团
受理番号※			
処理番号※ 平成 年 月 日 第 号			

③	1 不動産業
2 建設業	
3 金融保険業	
4 製造業	
5 商業	
6 運輸業	
7 その他	

国土利用計画法第23条第1項の規定に基づき、土地に関する所有権（地上権・賃借権・その他）の移転（設定）をする契約の締結について、下記のとおり届け出ます。

記

契約の相手方等に関する事項	契約の相手方（譲渡人）の住所	氏名	契約締結年月日
	⑤	⑥	年 月 日

土地に関する事項	所番号	登記簿	在簿	地目	面積		
	町又は字	地番	住居表示	登記簿	現況	登記簿 (m ²)	実測 (m ²)
1							
2							
3							
				計	m ²	計	m ²

事項	番号	利用の現況	届出に係る権利以外の権利			
	1	所有権	所有権以外の権利			
2	所有者の住所	所有者の氏名				
3	種別	内容	権利者	の住所	権利者	の氏名
1			⑧		⑨	

土地等に存する事項	番号	種類	概要	移転又は設定に係る権利以外の権利				
	1	移転又は設定に係る権利	所有権	所有権以外の権利				
2	種別	内容	所有者の住所	所有者の氏名	種別	内容	権利者の住所	権利者の氏名
3	⑩					⑪		

移士内 転地等に は関 する事 項	番号	移転又は設定の態様	地上権又は賃借権の場合	特記事項		
	1	⑫	存続期間	残存期間	堅固・非堅固の別	地代（年額・円）
2						
3						

対価の額等に関する事項	番号	土地に関する対価の額等			工作物等に関する対価の額等		
	1	地目（現況）	面積 (m ²)	単価 (円/m ²)	対価の額 (円)	種類	対価の額 (円)
2					百万	千	
3					十億	百万	
4					千	円	
5					十億	百万	
6					千	円	
7					十億	百万	
8					千	円	
9					十億	百万	
10					千	円	
11					十億	百万	
12					千	円	
13					十億	百万	
14					千	円	
15					十億	百万	
16					千	円	
17					十億	百万	
18					千	円	
19					十億	百万	
20					千	円	

土地利用目的事項	実測	計 (a)	平均 ((b) ÷ (a))	計 (b)	計								
	1	有	無	百万	千	円	百万	千	円	十億	百万	千	円
2	用途等												
3	利用目的												
4	利用目的に係る土地の所在	⑯	利用目的に係る土地の面積	百万	千	円	百万	千	円	十億	百万	千	円
5	利用計画の概要	人工面率	計画人口	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
6	その他	⑯	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

その他参考となるべき事項	⑯
--------------	---

①届出書提出日を記入してください。

②法人にあっては、その名称及び代表者の職氏名を記載し、代表者の印鑑を押印してください。

契約書と同様のものを記載し、契約書の印と同一の印を押印してください。

代理人がいる場合は、当該代理人の氏名を記載するとともに、代理権の所在及びその範囲を証明する書面（委任状）を添付してください。

③業種番号を〇で囲んでください。（※「7.その他」の場合は余白に業種名を記入してください。）

④「移転または設定に係る土地に関する権利の種類」及び「移転または設定の別」は、該当するものを「〇」で囲んでください。

⑤共有に係るもので相手方が複数ある場合は、代表者の住所・名前を記載し、「他〇名（明細は別紙のとおり）」のような記載であっても差し支えありません。その場合、別紙に共有者全員の住所及び氏名を記載のうえ、届出用紙との間に権利取得者の割印をしてください。

⑥和暦で記入してください。

⑦番号に対して、1筆の土地ごとに記入してください。届出対象土地が複数あり、記入欄に収まらない場合は、代表的な地番を記載し、「他〇筆（明細は別紙のとおり）」のような記載であっても差し支えありません。その場合、「計」の欄には合計面積を記入するとともに、別紙に各筆ごとの地番、地目、面積を記入のうえ、届出用紙との間に権利取得者の割印をしてください。

⑧地上権または賃借権を移転する場合に所有権者の住所及び氏名を記入してください。

⑨取引時点で既に土地に設定されている地上権、賃借権、抵当権、地役権等が、取得後も存続する場合に、これらの権利の内容を記入してください。必要に応じて「その他参考となる事項」の欄または別紙に記載してください。

⑩建物等も売買等の対象にする場合に記入してください（無償で譲渡する場合も含む）。

建築物その他の工作物にあっては、延べ床面積、構造、使用年数等を、木竹にあっては樹脂、樹齢等を記入してください。

⑪取引時点で既に建物等に設定されている賃借権、抵当権等が、取引後も存続する場合に記入してください。

⑫売買、交換等の登記原因の区分により、該当するものを「〇」で囲んでください。該当するものがない場合には、その他欄に具体的に記入してください。

⑬「地目（現況）」の欄は、現況地目ごとに分けて記入してください。

「面積」「単価」「対価の額」の欄は、取引の実態に即して価格の決め方を同じくするものごとに括して、または適宜まとめて記入してください。

届出に係る契約が交換、譲渡担保、代物弁済等の場合には、当該土地の評価額を記入してください。

⑭「工作物等に関する対価の額等」の欄のうち、「対価の額」の欄には、消費税を含んだ額を記入してください。建物等を無償で譲渡する場合は、「〇（ゼロ）」と記入してください。

⑮契約書の対象面積と実測面積とに過不足が生じたときに、後日精算される契約であるか否かによって、有無いずれかを「〇」で囲んでください。

⑯できるだけ詳しく記入してください。

⑰一団の土地の所在を記入してください。

⑱届出に係る土地が同一の利用目的に係る「一団の土地」の一部である場合、その一団の土地の全体面積を記入してください。

⑲「人工面率」の欄には、利用目的に係る土地の面積に占める樹林地、草地、水辺地、岩石地及び砂地以外の土地の面積の割合の現況及び計画を記載してください。

⑳その他参考となるべき事項について詳しく記載してください。